

会 員 各 位

陸上貨物運送事業労働災害防止協会
京都府支部長

第39回全国フォークリフト運転競技大会 出場選手選考会の開催について（ご通知）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、「フォークリフト運転競技を通じて遵法精神と安全意識の高揚および運転の知識と技能の向上を図り、職場における安全作業の確立と労働災害防止の推進に資する」ことを目的に、表題の第39回全国フォークリフト運転競技大会が、**令和6年9月28日(土)、29日(日)**の2日間「中部トラック総合研修センター」に於いて開催されます。

この全国大会に先立ちまして、大阪府支部、京都府支部、滋賀県支部の3支部合同で、各支部から推薦する出場選手の選考会を、下記により開催いたします。

つきましては、業務ご多用中誠に恐縮ですが、上述の趣旨をご理解賜わり実施要領をご参照のうえ、ぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 開催日時 令和6年7月27日（土）8時30分～14時30分（予定）

2. 場所 クレフィール湖東

（滋賀県東近江市平柳町 22-3 TEL0749-45-3880）

3. 申込先及び締切日

申込にあたりましては、所定の「申込書」（別紙）に必要事項をご記入のうえ、**6月28日(金)まで**に「陸上貨物運送事業労働災害防止協会京都府支部」宛お申込み下さい。全体の定員(21名)になり次第締め切らせていただきます。

【申込み・お問い合わせ先】

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 京都府支部

〒600-8214 京都市下京区東塩小路高倉町2番1 京都ケイズビル3階

Tel・fax 075-744-0373 Mobile 080-9577-0373

Email : kinki@rikusai.or.jp

第39回全国フォークリフト運転競技大会出場選手合同選考会
(京都府支部)参加申込書

申込日：令和6年 月 日

ふりがな		性別	男・女
選手名			
現住所	〒 —		
電話番号	— —	(携帯電話)	— —
会員名 (事業所名) 所在地	(会社名)		(支店・営業所)
	(所在地)		
	〒 —		
連絡担当者	(TEL)		(FAX)
	— —	— —	
参加資格の 証明欄	(所属・役職)		(氏名)
	標記は、当事業所従業員であり、参加申込日において、フォークリフト及び自動車の運転について過去1年間(人身事故については過去3年間)無事故であり、大会実施要領の参加資格を有していることを証します。		
	証明者署名 (所属事業所責任者) 役職 氏名 ⑩		

所持するフォークリフト運転技能講習修了証(コピー貼付欄 ※表・裏)

「注」記載された個人情報は、3支部選考会及び全国大会の推薦時以外使用いたしません。

第39回全国フォークリフト運転競技大会 出場選手合同選考会 実施要領

1. 目的

フォークリフト運転競技を通じ、順法精神と安全意識の高揚および運転の知識、技能の向上をはかり、もって安全作業の確立と実効ある労働災害防止の推進に資することを目的とする。

2. 主催

陸上貨物運送事業労働災害防止協会
大阪府支部 滋賀県支部 京都府支部

3. 開催日時

令和6年7月27日(土)	8時30分～14時10分予定
開会式	8時30分～
学科・点検競技	8時50分～
運転競技	11時00分～
閉会式	14時00分～

4. 会場

クレフィール湖東 物流研修棟
〒527-0102 滋賀県東近江市平柳町 22-3
TEL 0749-45-3880

5. 参加資格

- (1) 陸運労災防止協会の会員事業場の在籍専従員で、勤務成績が優秀であること。
- (2) 参加申込日において、フォークリフト運転技能講習修了証取得後、1年以上経過していること。
- (3) 参加申込日において、フォークリフトおよび自動車の運転について過去1年間（人身事故については過去3年間）無事故であること。
- (4) 過去に全国大会で優勝又は準優勝の経験がないこと。

6. 定 員 21名 ※ 先着順

※「参加費」は無料。

7. 申込み要領

- (1) 別紙参加申込書に、「フォークリフト運転技能講習修了証」のコピーを添付して、所属する支部にお申し込み下さい。

8. 競技種目および審査の概要

学科競技、点検競技、運転競技の3種目の競技を実施いたします。

学科競技の問題は「フォークリフト運転士テキスト」から出題し、実科競技は、フォークリフト運転技能講習規程に基づき実施する。

(1) 学科競技

所要時間40分で、安全な運転の方法に関する必要な知識取得状況について、正誤方式により試験する。

出題数は50問とし、試験内容は、関係法令、走行に関する装置の構造および取扱いの方法、荷役に関する装置の構造および取扱いの方法、運転に必要な力学について行なう。

(2) 点検競技

安全な仕事をするための「作業開始前点検」を主体として、フォークリフトにあらかじめ設定した不具合箇所を発見、報告する方法とし、点検要領の適切性について審査する。

ア. 制限時間は5分とする。

イ. 使用車両は、「住友」製の最大荷重2.5トン(トルコン式ガソリン車)カウンターバランス型とする。(型式：11FG25)

(3) 運転競技

ア. 安全かつ正確に運転・荷役することを主体として、安全衛生法の順守基本操作技術について審査し、とくに安全を無視した運転方法に対しては厳しく減点する。

イ. 標準所要時間5分で、競技用コースを走行、および荷の積卸しを行なう。
(5分経過後は、5秒以内毎に5点減点する)

ウ.使用車両は、「住友」製の最大荷重2.5トン(トルコン式ガソリン車)カウンターバランス型とする。(型式:11FG25)

エ.使用積載荷重は1.0トンとする。

9. 競技の配点

配点	1,000点(満点)
ア. 学科競技	300点
イ. 点検競技	100点
ウ. 運転競技	600点

10. 順位の決定

総合得点(満点1,000点)の高い者をもって上位とするが、同点の場合は、まず運転競技の成績の良い者を上位とする。さらに、運転も同点の場合には点検の良い者とし、なおかつ同点の場合には運転競技の所要時間の短い者を上位とする。

11. 全国大会への推薦

原則として、各府県の総合得点最上位者を第39回全国フォークリフト運転競技大会に推薦する。(一般部門・女性部門とも)

お問合せ・詳しい資料の請求は下記にご連絡ください。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 京都府支部

〒600-8214 京都市下京区東塩小路高倉町2番1 京都ケイズビル3階

Tel・fax 075-744-0373 Mobile 080-9577-0373

Email : kinki@rikusai.or.jp URL <http://rikusai.or.jp>

担当 伊藤